TDnet(適時開示情報伝達システム)

# 5.システム運用マニュアル

Ver.1.0 2008年7月7日



全国証券取引所·日本証券業協会

変	更	履	歴

版数	作成/変更 年月日	変更個所	変更内容
1.0	2008/07/07	新規作成	-

COPYRIGHT© 2008 TOKYO STOCK EXCHANGE, inc 本ガイドブックに関する著作権は、すべて発行者である 株式会社東京証券取引所に帰属します。 したがって、株式会社東京証券取引所が適当と認める範囲における 全国証券取引所・日本証券業協会の行う複製・改変を除き、許可な くその全部又は一部を複製・転載し又は改変するなど、株式会社東 京証券取引所の著作権を侵害する行為は、これを一切禁じます。 TDnet は、上場会社から適時開示された情報を公平・迅速かつ広範に伝達するために全国 証券取引所・日本証券業協会が共同利用するシステムです。

本マニュアルの位置づけ

本書では、TDnet の運用体制、システムメインテナンス等の通常運用や、システム障害 時の対応など、運用全般について解説します。

また、TDnet オンライン登録システムでは、ID / パスワードや電子証明書など、専用の 認証情報を利用します。本書では、認証情報の管理や失念時の対応についても解説しま す。本書は必ず紙媒体にて保管してください。

TDnet オンライン登録システムを実際に利用する際の操作方法等の詳細については、以下の関連ドキュメントに掲げる各マニュアルをご参照ください。

# 関連ドキュメント

ドキュメント名	内容
1.ファーストステップガイド	オンライン登録システムを利用するためのパ
	ソコン環境やインターネット環境の準備につ
	いて解説します。 また、 初期設定及び(四半期)
	決算短信のテスト送信にについて端末操作手
	順を解説します。
2.事務手続マニュアル	適時開示を行う際の事務作業の流れについて
	解説します。
3.オンライン登録サイト操作マニュアル	オンライン登録を行う際の「開示資料作成」及
	び「開示資料提出」の操作方法について解説し
	ます。
4.数値データ(XBRL)様式設定ガイド	決算短信のサマリー情報等の様式の設定方法
	について解説します。
6.電子証明書マニュアル	オンライン登録を行う際の、セキュリティ確保
	の観点から、オンライン登録に利用するパソコ
	ンに電子証明書を組込む必要があります。本マ
	ニュアルでは、電子証明書を組みこむ手順を解
	説します。また、この電子証明書は1年に1回
	更新作業を行う必要がありますので、その際に
	も参照するようにしてください。

_		

1	TDnet のマ	ニュアル提供について	1
2	運用につい	Ιτ	2
	2.1 本シ	マステムの運用体制	2
	2.2 シス	ステムの計画停止	3
	2.2.1	メインテナンス	3
	2.2.2	その他の計画停止	3
	2.3 障害	<b>皆時の運用</b>	4
	2.3.1	本システム側障害時	4
	2.3.2	貴社側の障害時	5
	2.3.3	適時開示閲覧サービスの障害	6
	2.4 大規	見模災害・テロ発生時の運用	6
	2.5 セキ	キュリティ対策	7
	2.5.1	貴社側システムのセキュリティ対策	7
	2.5.2	セキュリティパッチ等の適用	7
3	認証情報の	)管理	8
	3.1 パス	スワードの管理	8
	3.1.1	ログインIDについて	8
	3.1.2	パスワードの変更	8
	3.1.3	パスワードリマインダについて1	0
	3.1.4	その他注意事項1	3
	3.2 メ-	ールアドレスの登録1	3
	3.3 電子	子証明書の更新1	5
	3.3.1	更新通知の受理1	5
	3.3.2	電子証明書更新の実施1	5
	3.3.3	接続確認の実施1	5
	3.4 認証	証情報の再発行申請について1	6
4	問合せ先.		7

目 次

1 TDnet のマニュアル提供について

TDnetのマニュアルは、原則()、オンライン登録サイトのご利用ガイドに、PDF形式で掲載いたします。マニュアルに変更があった際は、オンライン登録サイトのトップページ等で、その旨をお知らせいたします。常に最新のマニュアルをご参照ください。

「ファーストステップガイド」については、ご利用いただくための前提事項や準備が記載されていますので、新規利用開始時、書面にて配布いたします。

# 2 運用について

本章では、本システムの運用体制、システムの計画停止および障害時の運用等、運用全体について解説いたします。

# 2.1 本システムの運用体制

本章では、TDnet オンライン登録システムに係る運用体制を説明します。



TDnet オンラインサポートデスク

「TDnet 証明書発行サービスサイト」および「TDnet オンライン登録サイト」の操作 方法に関するお問合せにお答えいたします。

上場管理担当者

開示資料の通告手続きを担当し、開示資料の通告手続きや開示資料の内容に関する お問合せにお答えいたします。

TDnet システム運用管理者

本システムの運用管理業務を担当します。

2.2 システムの計画停止

本システムは原則として24時間運用を行いますが、システムの安定稼働を実現す る目的から、以下のイベントを実施する場合には、システムの全て、または一部を 計画停止します。

2.2.1 メインテナンス

本システムでは、システムの安定運転の維持、障害の未然防止、データ保全等の観 点から、半期に1回の定期メインテナンスと非定期の臨時メインテナンス作業を実 施します。

メインテナンス作業の実施に伴い、オンライン登録またはオフライン登録の運用に 影響がある場合は、メインテナンス作業の実施日時等を、TDnet オンライン登録サイ トのログイン後のトップページ「お知らせ」エリアに掲載します。

2.2.2 その他の計画停止

電気事業法保安規定による受変電設備定期点検に伴う停電、本システムの総点検、 通信キャリア等の定期点検等により、本システムまたはネットワーク部位等を一時 停止する場合があります。

計画停止に伴い、オンライン登録またはオフライン登録の運用に影響がある場合は、 メインテナンス作業の実施日時等を、TDnet オンライン登録サイトトップページ「お 知らせ」エリアに掲載します。 2.3 **障害時の運用** 

TDnet におけるシステム障害は、大きく以下の3つに分けられます。

(1)TDnet 本体側の障害

(2)上場会社側の障害(上場会社に設置された TDnet 用 P C 又はネットワークの障害) (3)適時開示情報閲覧サービスの障害

障害が発生したと思われる場合は、まず、(<u>http://www.tse.or.jp/listing/tdnet/</u>) にアクセスしてください。ここで、TDnet 本体側の障害状況について確認することが できます。

2.3.1 本システム側障害時

#### 障害発生時

本システムの運用管理者は障害発生箇所による影響範囲を確認し、本システムの一 部または全体に及ぶ障害であると判断した場合、東証ホームページ上に障害発生の 旨を掲載します。

東証ホームページのアドレス:<u>http://www.tse.or.jp/listing/tdnet/</u>

本システム側で障害が発生した場合は、以下の影響が想定されます。

- ・ オンライン登録サイトで、開示資料を作成することができない。
- オンライン登録サイトから、開示資料を提出することができない。
- ・開示資料を提出したが、公開希望時間の15分前になっても取引所から電話連絡 がない。

### 障害中

開示資料を緊急で開示する場合は、上場している取引所の上場管理担当者へご相談 ください。

#### 障害回復時

業務を含めた正常稼働を本システムの運用管理者が把握した時点で、東証ホームペ ージ上で障害回復の旨を掲載します。

#### 2.3.2 貴社側の障害時

#### 障害発生時

TDnet システムが正常稼働している状態で、TDnet システムへのアクセスができない 場合、貴社側で障害が発生していると考えられます。貴社側で発生すると想定され る障害は、大きく分けて以下の2つに分類されます。

(1) ログイン画面は表示されるが、ログインできない場合

認証情報が不正な可能性があります。以下の確認を行ってください。

 電子証明書が有効期限切れとなっている可能性があります。電子証明書の有効期 限を確認してください。

#### 【証明書の有効期限の確認方法】

ご利用のインターネットブラウザから、ツール インターネットオプション 「コン テンツ」タブを選択し、「証明書」ボタンをクリックしてください。「個人」タブで TDnetの証明書の有効期限を確認してください。

- ID / パスワードが不正な可能性があります。正しい ID / パスワードを入力してく ださい。
- (2) TDnet のログイン画面が表示されない場合

貴社側の PC 又はネットワーク関連の障害と考えられます。貴社のシステム管理 者等へお問い合わせください。

#### 障害中

全ての ID が利用できない() または貴社側のネットワーク機器等に障害が発生し、TDnet オンライン登録サイトから開示資料を提出できない場合は、上場している取引所の上場管理担当者にご相談ください。

メール又は FAX により開示資料を送信いただき、当取引所担当者が、オフライン受付により TDnet システムへ登録する等の対応を行います。

上場会社1社につき、3つの ID を配布しております。

## 障害回復時

障害復旧後、オンライン登録サイトヘログインし、本システムと接続できることを 確認してください。なお、パソコン本体または OS の再インストールを行った際は、 それまで使用していた電子証明書を再発行する必要があります。TDnet オンライン登 録サイトヘログイン後の「ご利用ガイド」を参考にして、電子証明書の再発行申請 をしてください。 2.3.3 適時開示閲覧サービスの障害

#### 障害発生時

当障害が発生した場合は、TDnet に登録した開示資料が掲載されないことが想定され ます。以下の東証ホームページにアクセスし、適時開示情報閲覧サービスの障害状 況を確認してください。

東証ホームページのアドレス:<u>http://www.tse.or.jp/listing/tdnet/</u>

なお、適時開示情報閲覧サービスに障害が発生した場合には、TDnet に開示資料が登録されている上場会社(適時開示情報閲覧サービスに掲載されていない会社。)に対して、当取引所上場管理担当者から速やかに連絡させていただきます。

記者クラブ等を通じて発表された適時開示情報のうち、適時開示情報閲覧サービスに掲載されていないものにつきましては、いわゆる「12時間ルール」が適用され、 開示から12時間経過するか、別途適時開示情報閲覧サービスに情報が掲載されるまでの間は、金融商品取引法施行令第30条で定めるインサイダー取引規制における公表措置は完了いたしませんので、十分にご留意願います。

#### 障害回復時

業務を含めた正常稼働を本システムの運用管理者が把握した時点で、東証ホームペ ージ上で障害回復の旨を掲載します。

2.4 大規模災害・テロ発生時の運用

震度5以上の地震、またはテロ等の発生時等に、本システムではサービスの停止、 または運用拠点を変更する場合があります。 発生状況により対応は異なりますが、発生時に確保できる連絡手段を用いて、貴社 開示担当者に運用方法等について連絡します。

Target:https://www.pub.target.ne.jp/tse/index.do 東証ホームページ : http://www.tse.or.jp/listing/tdnet/

# 2.5 セキュリティ対策

#### 2.5.1 貴社側システムのセキュリティ対策

本システムのセキュリティレベルを維持する目的から、開示資料の作成または提出 に使用するパソコン等には、次の保全措置を必ず適用してください。

ウィルス対策の実施

使用するパソコンには、貴社のセキュリティポリシー等にしたがい、市販のウィル ス検知ソフトをインストールするなど、パターンファイルの更新を含めたウィルス 対策を行ってください。

不正アクセス対策の実施

貴社のセキュリティポリシーにしたがい、外部ネットワークとの接続分界点に不正 アクセスのブロックを目的とした装置の設置、ネットワークセグメントの分離等を 行い、使用するパソコンに対して不正なアクセスが発生しないよう所定の措置を実 施してください。

アクセス制限の実施(Windows のログイン ID の取扱い)

パソコンにログインする際に使用するユーザ ID とパスワードは、貴社のセキュリティポリシーにしたがい厳格に管理してください。 また、サービスを利用した後は、パソコンをログオフする等、各装置の利用制限を お願いします。

# 2.5.2 セキュリティパッチ等の適用

本システムの保全対策の一環として、TDnet システム運用管理者から貴社開示担当者 に、セキュリティパッチ等の適用を依頼する場合があります。 また、TDnet オンライン登録サイトの動作確認環境の制限から、セキュリティパッチ の適用を保留していただく場合があります。 3 認証情報の管理

本章では、TDnet オンライン登録サイトで利用する認証情報の管理について解説します。

- 3.1 **パスワードの管理** 
  - 3.1.1 ログインIDについて

TDnet でご利用いただける ID は、上場会社 1 社につき、3ID です。すべての ID で 電子証明書の取得が可能です。

3.1.2 パスワードの変更

TDnet オンライン登録サイトでは、セキュリティ強化のため、定期的にパスワード を変更する必要があります。

3.1.2.1 パスワードの有効期限

パスワードの有効期限は、215日です。有効期限の間に必ずパスワードの変更を行ってください。変更しなかった場合、ID がロックされ、TDnet へのログインができなくなります。

3.1.2.2 パスワードの有効期限切れ警告メール通知

パスワードの有効期限が切れる 30 日程度前に、統合 ID 管理システムより、登録しているメールアドレスあてに、警告メールを送信します。

また、30 日程度前より、TDnet オンライン登録サイトへのログイン時に、パ スワードの有効期限切れの警告画面が表示されます。 3.1.2.3 パスワードの変更方法

以下の URL にアクセスしてください。 ログイン ID、パスワードを入力して、『ログイン』ボタンを押してください。

https://www.idm.tse.or.jp/idm/user/login.jsp

10x100 10x0000 (京臣務客3所グループ
ユーザ情報の変更
ユーザDと+Iスワードを入力し、 <b>ロダイン</b> をクリックしてください。 バスワードを思い出せないとされ、ユーザDを入力し、 <b>バスワードをお忘れですか?</b> をクリックします。
ログイン パスワードをお忘れですか?

『パスワードの変更』タブを押してください。



「パスワードの変更」画面が表示されます。<パスワードの入力規則>に従い、 「新しいパスワード」及び「新しいパスワード(確認)」に、新しいパスワー ドを入力し、「パスワードの変更」ボタンを押してください。

TOLING	ログアウト
1000100m 120000m 東京副券取引所グループ	次のユーザーとしてログイン: ZC89001001
ホーム メールアドレスの変更 パスワードの変更 秘密の質問と回答の設定	
パスワードの変更	
バスワードを変更するには新しいバスワードを新しいバスワードおよび新しいバスワード(確認)に入力し、バスワードの変更をグリックしてください。	
<パスワードの入力規則>	
・なす事以上であった重大の見すす。 ・気事すたズ字 英帯・は文字 検察・登号=6 % & * ・のうちたつ以上を使用する必要があります。 ・ユーザロン・・ルアドレスを含む文字列を使用することができません。	
新U. v 200-17 ····································	
新しいパスワーナ(確認)	
バスワードの変更	
	* 必須フィールドを示します

変更前のパスワードを再入力してください。



「OK」ボタンを押して、完了です。

Токуо	<b>0770</b>
<sup>SECE</sup> EDBBBE Gase 東京証券取引所グループ	
ホーム メールアドレスの変更 パスワードの変更	変要の質問と回答の設定
パスワードの変更結果	
バスワードは変更されました。	
OK	

3.1.3 パスワードリマインダについて

TDnet オンライン登録サイトでは、パスワードリマインダ機能を利用することができます。パスワードリマインダとは、パスワードを失念した場合、もしくはパスワードの有効期限が切れた場合に、事前に登録した「質問」と「回答」を利用して本人確認を行い、「仮パスワード」を発行する機能です。

万が一に備え、必ずパスワードリマインダの設定をしてください。

【パスワードリマインダの設定方法】

以下の URL にアクセスしてください。 ログイン ID、パスワードを入力して、『ログイン』ボタンを押してください。

https://www.idm.tse.or.jp/idm/user/login.jsp

TOKYO Stociesawie Gaar	
京証券取引所グループ	
	ユーザ情報の変更
	ユーザルとパスワードを入力し、 <b>ロダイン</b> をグリックこでください。 パスワードを思い出せないと言ふ、ユーザルを入力し、 <b>パスワードをお忘れですか</b> ?をグリックします。
	ログイン パスワードをあをれですか?

『秘密の質問と回答の設定』タブを押してください。



『秘密の質問と回答の設定』画面で、「質問」と「回答」を入力して、『保存』 ボタンを押してください。



# 以下の画面に遷移します。『OK』ボタンを押して完了です。



【パスワードリマインダの利用方法】

パスワードを失念した場合や、パスワードの有効期限が切れた場合、以下の手順 で仮パスワードを発行してください。

以下の TDnet のログイン画面へアクセスします。『ユーザ ID』を入力して、『パ スワードをお忘れですか?』ボタンを押下します。

https://www.online3.tdnet.info/onre/index.html

TOYTO Torison RRI和但他的3/IM/2/A7	■ ログイン ユーザロン(スワードを入力、ロダインを欠いかしてくだ点、)、 パスワードを動 出せないときは、ユーザロを入力し <b>パスワードをおられですか</b> ?をクリックします。 ユーザ1: パスワード: ロダイ2 パスワードをあられですか? ーザ情報の変更
	copyright (c) 2008- Tokyo Stock Exchange Group, Inc. All rights reserved.

以下の画面に遷移し、秘密の質問に対する回答を入力します。

両端のスペースの有無の区別はしません。また、英語の回答の場合は、大 文字・小文字の区別はしません。

Change Your Information – Microsoft Internet Explorer	
	<u>пў70</u> ⊦ -
東京直身取5回2ルーン	
秘密の質問	
4回の質問に対する国家、かなくそれとつビレトカル、低パスワードの発行をクリックしてください。 と思いたという、リアルスの、単い、同じスワードを放きします。 この画面を開いた場合はキャンセルをクリックしてください。	
しま地は 中央区日本橋兜町	
仮パスワードの発行 キャンセル	

回答に成功すると、以下の画面に遷移します。設定してあるメールアドレス宛 に、仮パスワードがメールで送信されます。仮パスワードを利用して、ログイ ンしてください。

	🗿 Change Your Information – Microsoft Internet Explorer	_ 🗆 🗙
	~	<u> </u>
	TOKYO PROTEKNAR	
	東京証券取引所グループ	
	仮パスワードの発行結果	1
	取パスワードの進行が売了し、設定いただいたメールアドレス砲に、新しい仮パスワードをお送りしました。 閉じるをクリックへこのウインドのを閉じ、ログイノ画面と見新しい吸パスワードをログインしてください。	
(		
$\sim$	開03	

3.1.4 その他注意事項

TDnet では、不正利用の防止のため、認証(ログイン)失敗回数がシステム設定値の上限を超えると、ID がロックされ、その後 60 分間、TDnet ヘログインできなくなります。60 分経過すると、自動的にロックは解除されます。

# 3.2 メールアドレスの登録

TDnet を利用する担当者の変更があった場合は、登録メールアドレスの変更を行ってください。メールアドレスは、以下の用途で利用されます。

- ・ パスワードの有効期限切れ警告通知
- 電子証明書の有効期限切れ警告通知

メールアドレスの変更方法は以下のとおりです。

以下のアドレスにアクセスし、ID、パスワードを入力して、『ログイン』ボタンを押します。

https://www.idm.tse.or.jp/idm/user/login.jsp

TOKYO <sup>SUCIONNE</sup> 東京証券取引所グループ		*
	ユーザ情報の変更	
	「スクードを想い出せないとおよ」ニーザのを入力し、 <b>パスウードをお忘れですか</b> ?をクリックします。 ユーザの [C89080001 パスワ <del>ード [Internet</del> ]	
	ログイン」 ノバスワードをあたれですか?	
		_

『メールアドレスの変更』タブを押します。



『電子メールアドレス』『電子メールアドレス(確認)』に新しいメールアドレスを入力し『保存』を押します。

TOK	YO			
。。 東京証券取引	, 所グループ			次のユーザーとしてログイン: EC8911100
ホーム	メールアドレスの変更	パスワードの変更	秘密の質問と回答の設定	
メール	アドレスの変更			
メールアドレ. 変更完了後、	スを変更するには新しいメー . 新しいメールアドレス宛てに	ルアドレスを <b>電子メール</b> :確認のメールをお送りい	<b>アドレス</b> および電子メールアドレ たします。	<b>,ス(確認)</b> に入力し、 <b>保存</b> をクリックしてください。
メールアドレ. 変更完了後、 ※誤入力防	スを変更するには新しいメー 新しいメールアドレス宛てに ち止のため、コピーアンドペー	ルアドレスを <b>電子メール</b> :確認のメールをお送りい ·ストでの入力はご遠慮く:	・ <b>アドレス</b> および <b>電子メールアドし</b> かとします。 ださい。	•ス(確認)に入力し、保存をクリックしてください。
メールアドレ 変更完了後、 ※誤入力防	スを変更するには新しいメー 新しいメールアドレス宛てに ち止のため、コピーアンドペー	ルアドレスを <b>電子メール</b> :確認のメールをお送りい ・ストでの入力はご遠慮く:	<b>アドレス</b> および <b>電子メールアドレ</b> 沈します。 ださい。	・ <b>ス(確認)</b> に入力し、保存をクリックしてください。
メールアドレ 変更完了後、 ※誤入力院 電・	スを変更するには新し、マー 新し、マールアドレス宛てに ち止のため、コピーアンドペー 子メール <mark>アドレス test@tes</mark>	ルアドレスを <b>電子メール</b> i確認のメールをお送りい ·ストでの入力はご遠慮く st.co.in	アドレスおよび電子メールアドレ たします。 ださい。 *	・ <b>ス(確認)</b> に入力し、保存をクリックしてください。
メールアドレ 変更完了後。 ※誤入力防 電・ 電子メール	スを変更するには新しいメー 新しいメールアドレス宛てに ち止のため、コピーアンドペー 子メールアドレス test@test	ルアドレスを <b>電子メール</b> :確認のメールをお送りい ストでの入力はご達感く st.co.in	<b>アドレス</b> および <b>電子メールアドレ</b> たします。 ださい。 * *	・ <b>ス(確認)</b> に入力し、保存をクリックしてください。
メールアドレ 変更完了後、 ※誤入力防 電子メール	スを変更するには新しいメー 新しいメールアドレス宛てに ち止のため、コピーアンドペー 子メール <mark>テドレス testates</mark> しアドレ <mark>ス代編22 testates</mark>	ルアドレスを <b>電子メール</b> 確認のメールをお送りい ストでの入力はご達慮く <u> steo in</u>	<b>アドレス</b> および <b>電子メールアドレ</b> たします。 ださい。 * *	・ <b>ス(確認)</b> に入力し、保存をクリックしてください。
メールアドレ 変更完了後、 ※誤入力除 電子メール 存在」 存在 (存在)	スを変更するいは新しいメー 新しいメールアドレス発行に 動止のため、コピーアンドベー 子メール <mark>スキレス testのtes</mark> レアドレス <mark>・編集22 testのtes</mark>	ルアドレスを <b>電子メール</b> 確認のメールをあ送りい ストでの入力はご遠慮( <u>steoin</u>	<b>アドレス</b> および <b>電子メールアドレ</b> なします。 ださい。 * *	・ス(電空)に入力し、保存をクリックしてください。

メールアドレスの変更が成功すると、以下の画面に遷移します。また、新しい メールアドレスに確認メールが送信されます。



# 3.3 電子証明書の更新

電子証明書の有効期限は、証明書発行から1年間です。引き続き TDnet オンライン登録サイトをご利用する場合は、証明書の更新が必要となります。証明書更新作業が可能な期間は以下の通りです。

<u>電子証明書の更新には、申請書等の提出は必要ありません。</u>

証明書の有効期限の30日前~~証明書の有効期限の前日

## 【証明書の有効期限の確認方法】

ご利用のインターネットブラウザから、ツール インターネットオプション 「コン テンツ」タブを選択し、「証明書」ボタンをクリックしてください。「個人」タブで TDnet の証明書の有効期限を確認してください。

# 3.3.1 更新通知の受理

電子証明書の有効期日の 30 日程度前に、統合 ID 管理システムから電子メールで電子 証明書の更新に関する通知を行います。

## 3.3.2 電子証明書更新の実施

電子証明書の更新可能期間内に、電子証明書の更新作業を行ってください。

電子証明書の更新の方法は、ご利用ガイドに掲載されている「電子証明書マニュ アル」をご確認ください。

3.3.3 接続確認の実施

電子証明書の更新が完了した後、TDnet オンライン登録サイトにログインできること を確認してください。 3.4 認証情報の再発行申請について

「TDnet 認証情報再発行申請書」() に必要事項を記載のうえ、当取引所上場部に 原則郵送にて提出してください。

なお、FAX による届出を行った場合は、必ず1週間以内に捺印した申請書を郵送して ください。

() TDnet 認証情報再発行申請書は、TDnet オンライン登録サイトにて開示資料作 成画面にログインした後の「ご利用ガイド」、または Target にて「届出書類」 「フォーマット集」 「上場部フォーマット集」をご参照ください。

# 認証情報の再発行申請が必要なケース

- ・ パスワードを失念した場合
- ・ パスワードの有効期限が切れた場合
- ・ 電子証明書を利用している P C を変更する場合
- ・ 電子証明書を利用しているPCが故障した場合
- ・ 電子証明書の有効期限が切れた場合

4 問合せ先

「TDnet 証明書発行サービスサイト」および「TDnet オンライン登録サイト」における 操作に関するお問合せ

TDnet オンラインサポートデスク

電話番号:0570-050-999(9:00~17:30(土日祝祭日を除く)) お間違えのないようご注意願います。 ご利用の際は、番号をご確認の上、おかけください。 PHS および IP 電話の場合は 03-3570-6065 へおかけください。 自動音声ガイダンスに沿って「1:TDnet」を選択してください(ガイダンス中の操作も可能です。)

FAX 番号: 03-5462-8479 電子メール : jojo-tdnet@tse.or.jp

> 電子メールでお問合せの場合は、以下について必ずご記載ください。 会社名 ご連絡先氏名 電話番号 ご利用端末のOS(例:WindowsVista) ご利用端末のブラウザ(例:InternetExplorer7.0)